

剖検率

【指標の説明】

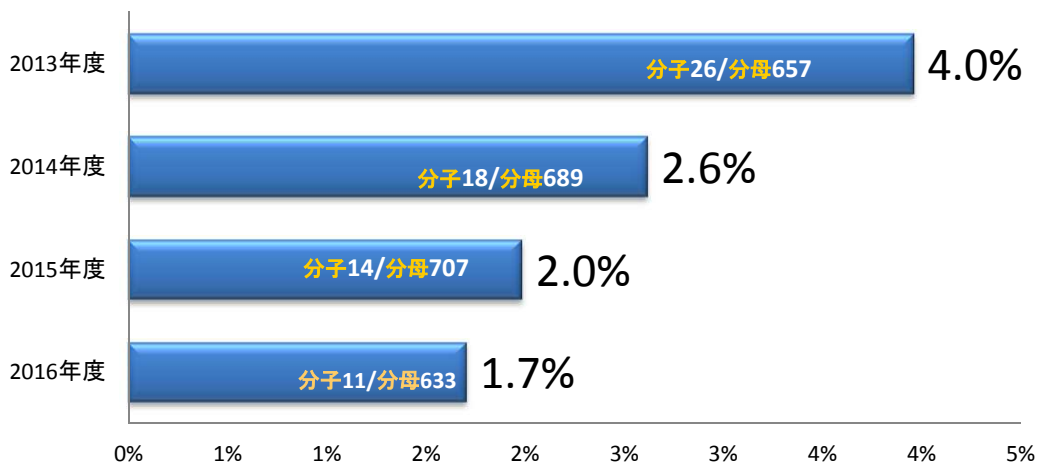
剖検率とは、入院中に死亡された患者数のうち病理解剖が行われた患者数の割合です。

剖検の主な目的は、死因や病気の成り立ち、病態を解明することであり、新たな事実が発見されることもあります。

解剖結果はその後の診療に役立つため、剖検率は医療の質を反映していると言えます。

【定義】

分子	剖検数
分母	死亡退院した患者数



<比較>
日本医療機能評価機構
「病院機能評価データブック平成26年度」

剖検率別 施設数

